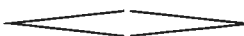


『友達になろうよ』 寸評

- ・ 屈託のない、タイトルにふさわしい音楽
- ・ 楽器の選択もまさにうってつけ
- ・ アンサンブルのふくらませかた、楽曲内の変化のつけかた、楽器奏法への理解、どれも文句なし
- ・ m.11 特にきいててこちよ

完成度をさらに上げるために

- ・ m.8, m.12 b.4 リコーダーはディナーミク変化がつかないので
 は非現実的な指示

- ・ m.13 *poco a poco accel.* の方がイメージにより沿うのでは

- ・ m.8 b.1, 3, m.11 b.2 それぞれ和声外音の記譜

- ・ m.5 b.2, m.6 b.2 T.Rec. タイは四分音符にまとめて→

- ・ m.7 b.2, 4 T.Rec. 八分休符2つは四分休符にまとめて→

- ・ m.7 S.Rec. 二分休符にしよう

- ・ m.15 b.2, 4, m.16 b.2, 4 八分音符でいいのでは

- ・ m.9 b.1 T.Rec. 主音のソではどうだろう



m.=measure 小節番号のことです。

b.=beat 拍のことです。

ちからをつけましたね。

持魔 勉